



国民生活センター
NATIONAL CONSUMER AFFAIRS CENTER of JAPAN

独立行政法人

国民生活センターにおける 商品テスト事業の概要

平成21年11月9日(月)

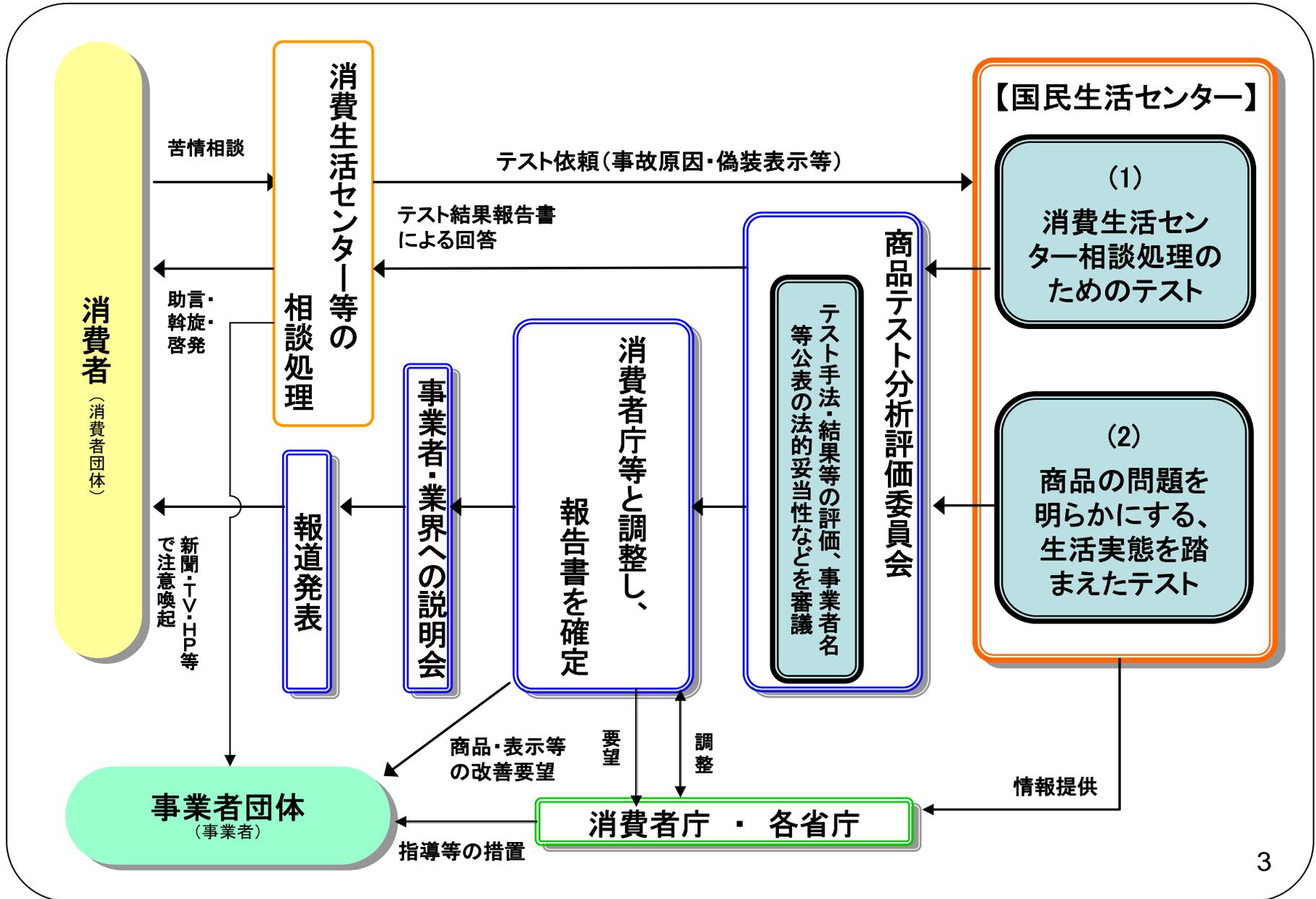
消費者委員会ヒアリング資料

国民生活センターの商品テスト

- ・ 食品・化学品・家電製品・住居品・車両等すべての消費財を対象として消費者の使用実態を踏まえたテストを実施
- ・ 消費者に役立つ情報を、速やかに、広く国民に提供



商品テストの概要



(1) 消費生活センター相談処理のためのテスト

- ・ 公正中立な国民生活センターにテストを希望

相談者は、事業者ではなく公正中立である国民生活センターに客観的なテストを希望。

消費生活センターのテストは、縮小・廃止が続き、国民生活センターへのテスト依頼が増加

- ・ 消費生活センターはテスト結果報告書を事業者との斡旋に活用

消費生活センターからの受付基準

- ① テストを実施するため次の要件を満たしていること
 - ・ 事故や被害の状況が把握できること
 - ・ 苦情品又は同型品によるテストが可能なこと

- ② テストの受付に当たって次のものを優先的に実施する
 - ・ 消費生活に重大な影響を及ぼすもの
又はそのおそれがあるもの
 - ・ 同種被害が広く発生しているもの
又は発生するおそれがあるもの

注：テスト費用はすべて無料（苦情品送料も含む）

平成20年度は64件を実施

(2) 商品群の問題を提起し、情報提供するためのテスト

- ・ PIO-NETに寄せられた苦情相談の中から事故の再発・未然防止が必要なものや、表示に問題がある案件について、事故や使用状況を反映したテストを実施し公表。
- ・ 併せて、規格・基準や商品の改善を行政・業界へ要望

平成20年度は18件を実施

商品テスト分析・評価委員会での専門家による テスト結果の検討

- 公表品目毎に分科会を開催(15～20回/年)
大学教授・医師・弁護士・消費者団体等で構成される委員により
テスト手法、データの評価
 - 食品・化学品関連分科会
 - 家電・住生活品関連分科会
 - 車両・乗り物関連分科会
- 本委員会(1回/年)
各分野の委員(計15名)により、実施品目案の検討や
結果を確認

テーマおよび銘柄選定

(テーマ選定)

PIO-NET等を分析・調査し下記に該当するテーマを選定

- ・ 商品に関する消費者被害(危害・危険・経済的損失等)が多数報告されている、又は多数発生するおそれがある場合
- ・ 深刻な消費者被害が報告されている、又は同種の被害が再発するおそれがある場合

(銘柄選定)

問題商品の仕様(機能・性能・成分・性状等)に該当するものを抽出するために市場調査(統計データ、独自の市場調査等)を行い、銘柄を選定

相談処理のためのテストから発展させたテストの例

防犯ブザーの故障が多発(2008年10月)

「教育委員会から配布された優良防犯ブザー認定品5000個中1000個が故障した」相談処理のためのテスト結果から発展

小学校では88%で配布

国民生活センター 8銘柄をテスト

落下試験で全ての銘柄に故障が発生

ブザーがならない、断線、部品はがれ

優良防犯ブザーの試験方法を見直すよう要望

試験方法等
が改定

安全性に問題がある法のすき間商品(1)

ミニカップタイプのこんにやく入りゼリー

1995年 小児の窒息死亡事故以来

国民生活センター
何度も繰り返してテスト実施

硬い、弾力性のある
物性的特徴、一口に
入るサイズ、子供が
食べたがるパッケージ、
注意表示の不足

消費者に注意喚起

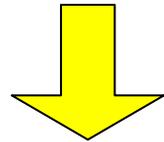
小児と高齢者は
食べないように！

食品安全委員会へ
資料提出

現在審議中

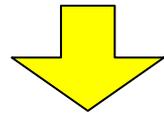
安全性に問題がある法のすき間商品(2)

おしゃれ用カラーコンタクトレンズ(2006年2月)



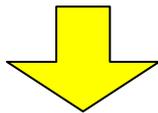
- ・ 視力補正をしないと薬事法の対象外
- ・ 安全性チェックなしで販売

使用による眼障害多数発生



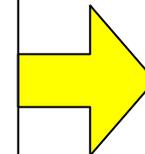
国民生活センター コンタクトレンズ学会と共同でテスト実施

細胞毒性や色素の溶出を確認・動体視力も著しく低下



行政に政策提言

消費生活用製品安全法の製品としても安全性を検討する調査会開催

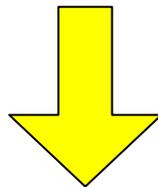


薬事法の対象へ
(平成21年施行)

安全性に問題がある法のすき間商品(3)

自転車の荷台(2009年6月)

事例:「幼児座席が取れて子供が投げ出された」

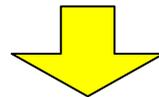


基準がない!

国民生活センター

使用時の振動データを測定しテスト実施

- ・一般的な自転車の荷台(積載荷重18kg)は強度不足で支持部等が破断する



JISの改正を政策提言

(現在審議中)

錠剤・カプセルのいわゆる健康食品

関節に良いとされる成分を含む「健康食品」(2008年8月)

コンドロイチン硫酸を含む医薬品と健康食品がある

国民生活センター
テスト実施

消費者は効果を期待し食事とは別に摂取。成分を濃縮抽出したものもあるが安全性・表示等に関する「健康食品」としての規格がなく「法のすき間商品」ともいえる

健康食品に含まれるコンドロイチン硫酸

- ・表示量がまったく目安にならないもの
- ・原材料が表示と異なると思われるもの
- ・錠剤等が溶けにくいもの

錠剤等の健康食品について
毎年継続してテストを実施

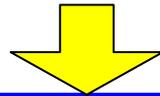
身体作用のある成分含有量
のリスクや間違った表示等
についての政策提言

表示や謳い文句を検証(1)

効果をうたうゲルマニウムブレスレット(2009年6月)

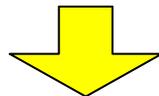
「血行を良くする・高純度ゲルマニウム」等の表示・広告

PIO-NET 5年間で1270件の苦情・相談



国民生活センター
テスト実施

- ・半数以上は微量しかゲルマニウムが含有されていない
- ・ゲルマニウムの人に対する効果の科学的根拠がなかった
- ・販売事業者へ調査。科学的根拠を所有しているところなし

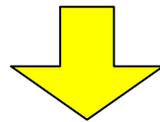


景品表示法に抵触するものと政策提言

表示や謳い文句を検証(2)

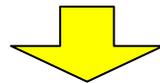
睡眠時の冷却効果をうたったジェル入りマット(2009年7月)

熱帯夜でも翌朝まで涼しいと表示・広告
PIO-NET「短時間で冷感なくなる」等の苦情件数急増



国民生活センター
テスト実施

・約30分で冷感が得られなくなる

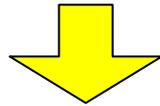


表示の改善を要望

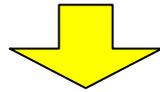
現在改善が進みつつある

誤使用事故への対応

誤使用事故の発生

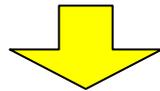


注意喚起を繰り返しても誤使用事故が減らない



国民生活センターの商品テスト

- ・商品間の安全性の違い、安全対策の余地を調査
- ・わかりにくい表示の指摘



更なる注意喚起とともに

- ・注意・警告表示の改善
- ・商品の安全対策等を要望

誤使用でも問題提起

水槽用のヒーター(2009年6月)

- ・水槽用ヒーター全体を水中に沈めて使用するもの
- ・阪神大震災時火災原因第2位 国会でも構造改善に議論

- ・5年間でPIO—NET18件、NITE23件の火災報告(一部重複)
- ・国センへの原因究明依頼もあり(2009年)



国民生活センター

空焚きした場合の温度上昇と
火災の可能性テスト

- ・2~5分で400°C以上に
- ・発煙、新聞等が燃焼

空焚き防止機能の徹底

空焚きした際にヒューズで切れる等火災にならないよう改善要望

テスト依頼と実施件数の推移

	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度
① 相談処理のためのテスト (消費生活センター等からの依頼数)	45 件 (102 件)	51 件 (117 件)	53 件 (134 件)	64 件 (167 件)
② 商品群の問題を提起し、情報提供 するためのテスト	12 件	12 件	15 件	18 件
商品テスト合計	57 件	63 件	68 件	80 件
(参考) テスト職員数(各年度4月1日現在)	25 名	25 名	21 名	22 名

- ・ テスト実施件数は年々増加
- ・ しかし、テスト職員数の制約等から、消費生活センター等からのテスト依頼に応えきれていない。

規格・基準等に基づく画一的・定型的なテストは極力外部化

(例)

- ・ 着衣着火に関する防災性能試験(防災製品性能試験基準)
- ・ ベビーカーの衝撃耐久試験(SG認定基準)
- ・ 色と匂いが購入する度に異なる健康食品のビタミンB1の成分量(栄養表示基準)

商品テスト部職員

- テスト職員 21名 (2009年4月)
- 部長1名、管理職2名
- 職員の専門分野

専門分野	職員数(名)
化学	5
農学・薬学等	4
機械・材料	7
電気	5

NITEとの連携

・重大事故の原因究明

国民生活センターは、消費生活センターからの依頼に基づき原因究明のテストを実施。

NITEとの間で、事故品の確認、事故情報・テスト結果の共有等について幅広く連携。

・事故情報の共有

国セン → NITE : PIO-NET端末をNITEに設置し、相談情報を提供
NITE → 国セン : 製品関連事故情報を提供

・技術協力

両機関が開催する各種委員会に委員を相互派遣、双方の技術や知見を活用

商品テスト公表品目一覧(2008年度)

	公表年月	件名
1	2008年 4月	住宅用分電盤のトラブルに注意！ —電気の安全調査の実態も含めて—
2	5月	携帯電話機の水濡れによる不具合（再掲）
3	6月	消火用布の安全性 —ごく初期の天ぷら鍋火災を消火できないことも—
4	7月	乗用車の視界 —プライバシーガラスの視認性とAピラーの死角を中心に—
5	8月	関節に良いとされる成分を含む「健康食品」
6	8月	「磁気活水器」のトリハロメタン等の除去効果
7	9月	いり座卓使用時の一酸化炭素中毒に注意！
8	9月	α -リポ酸を含む「健康食品」—販売の実態調査も含めて—
9	10月	子どもを守れるのか！！防犯ブザーの故障が多発！
10	10月	木製ベッドから発生する化学物質等 —ホルムアルデヒドを中心に—
11	11月	アルミホイールによる収れん火災に注意！ —メッキ処理された凹面鏡のようなホイールについて—
12	11月	個人輸入の健康食品に注意!! —未承認の医薬品成分(シブトラミン等)を検出—
13	11月	取扱いに注意！ 車用として販売されている樹脂製灰皿
14	12月	危険！ 着衣着火に注意 —未然防止には防災製品が効果的—
15	12月	電気座布団の安全性
16	2009年 1月	ミニカップタイプのこんにやく入りゼリーの現状について
17	2月	電気アイロンによる子どものやけど事故を減らすために
18	2月	注意！ 圧力鍋の蓋が飛んでやけど

商品テスト公表品目一覧(2009年度)

	公表年月	件名
19	2009年4月	公道走行できるという四輪バギーの安全性 -インターネットで販売されているもの-
20	4月	犬用リードの強度
21	5月	歩行補助車(シルバーカー)の安全性
22	6月	自転車の荷台の強度 -幼児座席を安全に使用するために-
23	6月	水槽用ヒーターの空焚きによる火災に注意!
24	6月	体に良いとうとうゲルマニウム使用のブレスレット
25	7月	睡眠時の冷却効果をうたったジェル入りマット-その効果と持続性を調べる-
26	8月	調理器具の安全性 その1「電気ミキサー」
27	8月	調理器具の安全性 その2「スライサー」
28	8月	家庭用オゾン発生器の安全性